

介護医療院プロジェクト第4回会議

日時：2023年10月5日

場所：平和台病院本館2階 会議室

参加者：◎土井、菊地、吉田、原田、市村、青木、中野、岩井、久枝、寺島、藤江、村山、渡辺、磯岡、水野、○佐藤

(◎議長 ○書記)

議事

1. メンバー紹介（吉）

2. 経緯について説明（土）

- ・2018年より介護医療院設置について検討開始。
- ・当初は医療療養病床からの転換が優先されていたこともあり経過をみていた。
- ・徐々に介護老人保健施設からの転換も進んでいる現状をふまえ、転換をすすめる判断に至った。
- ・介護・医療連携を強化し、複合的な因子を有した患者・利用者を受入れサポートする役割を有する。
- ・2024年度（2025年3月まで）での転換・開設予定としている。
- ・まずは施設役割に関する理解の深化が重要である。
- ・介護ロボットの導入および必要に応じた施設修繕も合わせて進める方針としている。

3. スケジュールについてチェック

配付資料（スケジュール表）に従い説明（磯）

- ・公募の可能性があり、（事業者決定）スケジュールが後ろにずれる可能性がある。
- ・表の左下に主な実施項目を示してあり、他に必要な事項があれば加えてもらいたい。

4. 前回会議から

(1) 酸素療法について（菊）

ポータブル吸引器は洗浄等の手間がかかるため、職員負担を生じる。

喀痰吸引の対象が増えることを想定すると、中央配管を伸ばし、半数程度の病床に設置できるのが望ましいのではないかと。処理の簡便さからも、中長期的なコスト面でも（ポータブル機器利用との比較上）有用。HOTのメンテナンス費用などもふまえて現場職員で判断してもらいたい。

Q 現状での過不足感はどうか（土）

A 足りていない。全室に配置されてはならず、コロナクラスター発生時ではHOTも併用している。

最大使用時で（2, 3階合わせて）10名弱程度が（酸素吸入を）必要とした。

現状よりも医療依存度が高い層が増える可能性が高い。

A' 喀痰吸引は32.7%、酸素吸入は7.8%の割合とされているデータがある。（市）

Q 現状の設置状況は（土）

A 中央配管（コンソール）で7床分、加えてポータブル機器が5, 6台（青）

Q 設置費用はどうか（土）

A 中央配管設置は30~40万円/床。

介護医療院への転換を待たずとも、仮に老健として継続する場合にも有用ではないか。（菊）

(2) 必要なスペースについて

施設内にどのようなスペースが必要かについては、他施設見学などを通して見極めてもらいたい。
倉庫不足に関してはロックスのワンフロアを利用できる。談話室等等新たなスペースが必要であれば療養室を転換することもある。(土)

(3) 喀痰吸引研修

Q エスパーロのCWは全員喀痰吸引研修を受講する、という方針を決めてはどうか？(土)

A 受講する職員も指導する看護師も多忙につき、難しい側面はある。

講師の資格を持っている職員に限られていることも制限因子となっている。(原)

A' 職員が全員で、となると現場の業務が回らなくなることが懸念される(藤)

A'' 看護師側でも介護士で吸引対応してもらえるのであればありがたい。(中)

(4) 視察について

候補施設、問い合わせ状況について配付資料(視察予定一覧)に沿って説明(磯岡)

今後のスケジュールとしては、

- ・視察先は秀眉園、牛尾病院、土浦リハビリテーション、初富保健病院を優先候補として進める。
- ・視察希望日について職員の日程をとりまとめて事務長に報告(担当:岩井)
- ・事務長より経営企画室へ通知の上、先方と日程調整の上決定する。

(5) 国際福祉機器展への参加報告

- ・モニタリング機能付の見守りシステムなどあった。

タブレット、スマホなどリアルタイムで活用できるタイプの機器は、ケアする職員にとって有用だと感じた。(寺)

- ・重度化した方の起き上がり用ベッド、全介助者用の移乗・移動リフトは有用だと感じた。(村)

(異動リフト:1台60万円、リースでは9,000円/月、畳以上分のスペースで保管可能)

- ・残尿センサー付の排泄支援機器があった。

Q 活用可能か？

A あったら便利だが、シートで貼るタイプなので、故障等の利用上のリスクも懸念される

- ・どの程度の予算規模とするか、という点から話を進め必要がある。

採用等への影響も含め総合的な視点で、補助金も考慮しての予算策定が必要ではないか。(水)

- ・現場の優先度として、浴室改修なのか、浴槽の見直しなのか、リフト浴を導入するか、についても意見を集約する必要はある。(菊)

- ・見学を通して機器導入後の状況についても確認出来ると良いのではないかと(吉)

- ・スマホはトイレ介助の際水没させる可能性がある(菊)

⇒PC用カートを利用する事ができるのでは？(現在3~4台あり、病院のワンフロア毎の所有台数は同じ)

- ・現在のベッドは手動式 ⇒ 電動に

以上

次回会議 11月2日(木) 16:00~17:00